

アメリカいいなり
大企業中心の

破たんした自公政治に代わる

新しい政治の道を開こう

日本共産党

安倍首相が
辞意表明

みなさんの声が、 政治を動かしています

安倍首相が突然、辞任を表明。国民に向かって自らの抱負を訴える所信表明演説までやりながら、政権を投げ出すなんて無責任です。参院選での国民のみなさんがノーの審判をくださったことが、辞任に追い込みました。

国民の声が、日本の政治を動かしていく時代です。安倍首相を「選挙で勝てる」と考えて首相にかつぎ、選挙の審判がくだって「続投」を容認してきた、自民・公明政治全体の責任がきびしく問われています。

福田・新自民党総裁 派兵継続と増税を言明

総裁選に勝利した福田康夫自民党総裁はインド洋への海上自衛隊派兵継続のテロ特措法の延長問題について「(世論より)国益だ」と発言し、派兵継続へ言明。消費税問題でも、「いずれ(税率引き上げを)お願いします

る時代がくる」など、増税姿勢をみせました。「庶民への増税1.7兆円、大企業への減税1.7兆円」(07年度)——大企業中心の逆立ち税制にメスをいれようとしません。

解散総選挙で国民の信を

党衆院九州・沖縄ブロック国政対策委員長
田村貴昭

自民党総裁が変わっても、自公政治では、日本の政治のかじ取りをする能力も資格ありません。いま必要なのは、破たんした「大企業中心、アメリカいいなり」の政治からの転換です。

衆議院議員
赤嶺政賢

日本共産党は、他の野党とも力をあわせて、自公政権をさらに追い詰め、解散総選挙に追い込み、国民の審判を仰ぐことを強く求めています。

参議院議員
仁比聡平

写真は9月19日博多駅前での
早朝宣伝